取扱説明書 ―― 保管用

yamada

白熱灯ブラケット

（壁付、乾式サウナ専用型）

ご使用になられる前に必ずお読み下さい

この取扱説明書には取り付け方や電球の交換方法、お手入れのしかたなどご使用にあたり重要な事柄が書かれてあります。
この取扱説明書を大切に保管して、お手入れなどの際にご利用ください。

お客様へ　：この器具の取り付け工事は必ず電気工事店（有資格者）にご依頼ください。
一般の方の工事は法律で禁じられています。
工事店様へ：工事が終わりましたら、この取扱説明書を必ずお客様にお渡ししてください。

■仕様

品番	適合電球	使用電圧
ＢＥ－4859	Ｅ１７ＰＳクリプトン電球(ホワイト)110V40w以下Ｘ1灯(松下)	ＡＣ１００Ｖ(±6%)
ＢＥ－4861	Ｅ１７ＰＳクリプトン電球(ホワイト)110V40w以下Ｘ1灯(松下)	ＡＣ１００Ｖ(±6%)

この取扱説明書のマ-クについて。

⚠ 警告　説明書中の　警告　は重大な人身事故の原因となる危険を示します。
⚠ 注意　説明書中の　注意　は物損及び障害事故の原因となる危険を示します。
❗ このマ-クについている説明文は、必ず守ってください。
🚫 このマ-クについている説明文は、行ってはいけない禁止事項です。

● 取り付け　取扱い上の注意

⚠警告

この器具は乾式サウナ専用です。屋外や浴室、湿式サウナなど湿気の多い場所では使用できません。
★漏電や感電事故の原因となります。

❗ 電球は必ず上記適合品=Ｅ17クリプトン電球（ホワイト）110V、40Wを使用してください。
★異なった種類の電球を使用すると、過熱して、火災の原因となります。

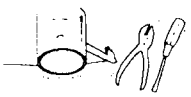
❗ この器具は周囲温度120℃以内の環境の中で使用してください。
★120℃を越える場所で使用すると過熱して、災火の原因となります。

🚫 次のような場所には取り付けないでください。
- 壁面以外の場所。（傾斜している壁面には取り付けできません。）
- 補強材の無い場所への取付け。(ボックスに取り付ける場合を除く）。
- 石膏ボ-ドなど弱い建材面への取り付け。
- 樹脂製ボックスカバ-への取り付け 。
(埋め込みボックスに取り付ける場合は、必ず金属性ボックスカバ-に取り付けてください）。
- 凸凹のある面には取り付けないでください。
★いずれの場合も器具の落下による事故、その他の破損やケガの原因となります。

🚫 取り付け方向が指定されている器具は、取扱説明書および本体表示にしたがって、正しい方向に取り付けてください。
★指定以外の方向に取り付けると、火災や感電、器具落下によるケガの原因となります。

🚫 ドライバ-など異物を差し込まないでください。
★感電事故の原因となります。

🚫 器具の改造や構成部品の変更、改造はしないでください。
★火災や感電事故の原因となります。



🚫 器具を布などで覆わないでください。
★過熱して、発煙や発火の原因となります。

⚠注意

❗ ＡＣ100Ｖ専用です。必ずＡＣ100Ｖの電源で使用してください。
★定格電圧より高い電圧で使用すると、過熱して、火災の原因となることがあります。

🚫 温度の高くなるもの（ガス機器やその排気筒及過熱炉など）の近くに設置しないでください。
★熱によるカバ-の変形や火災の原因となります。

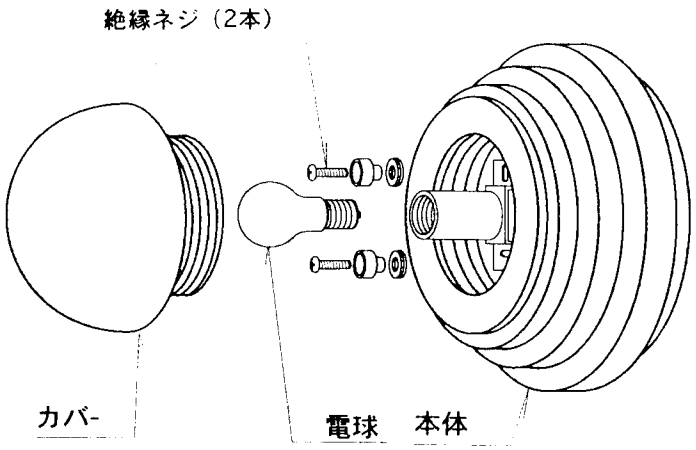
🚫 ヒビの入ったカバ-や、一部の欠けたカバ-は使用しないでください。
★カバ-の破損、落下の原因となります。

🚫 殺虫剤やカビ取り剤などの薬品をかけないでください。
★変色や材料の変質によるカバ-のヒビ割れなどの原因となります。

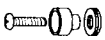
● 各部の名称

（説明図は、一部を省略抽象化した図です。）
（不足している部品があった場合には、お買い上げ店または最寄りの山田照明営業所までご連絡ください。）

■ 器具構成図



■ 付属品


絶縁ネジ …… 2本

E17 PSクリプトン電球（ホワイト）40W 1個

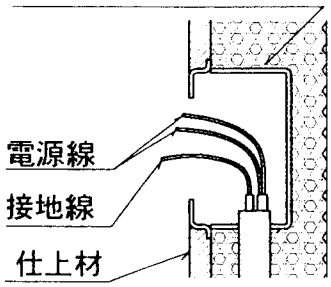
耐熱保護チューブ 3本

自己融着テープ …… 2枚

取扱説明書（本書）…… 1枚

● 取り付け場所の確認

⚠ 警告 ❗ この器具は、アウトレットボックス取り付け専用です。
器具の結線は、必ずアウトレットボックス内で行うようにして下さい。
★器具内での結線は過熱による火災や感電事故の原因となります。

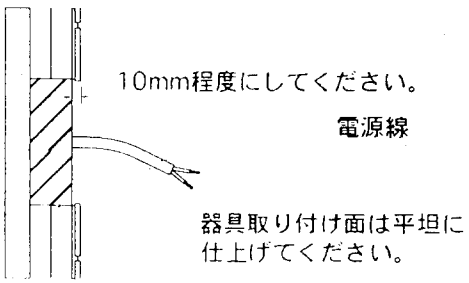


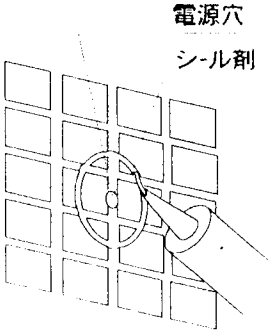
● 取り付け方 ⚠ 注意 ❗ 必ず電源を切ってください。感電事故の原因となります。

⚠ 警告 ❗ 器具の取り付けは、説明書に従い確実に行ってください。
★取り付けに不備があると、器具の落下によるケガや火災、感電事故の原因となります。

⏚ 接地（アース）工事は、電気設備技術基準にしたがって確実に行ってください。
★接地（アース）が不完全な場合は、感電事故の原因となります。

器具取り付け面を平らに仕上げます。
取り付け面に凸凹がありますと、取り付け部のパッキングの防水性が損なわれますので十分ご注意ください。





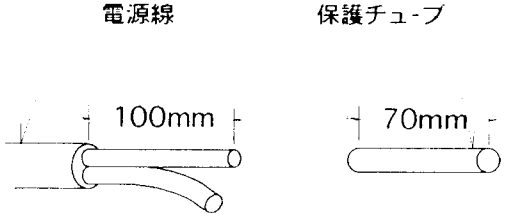
器具の取り付け面は、本体パッキングの大きさ以上の平らな面に仕上げてください。取付面の凸凹の大きいタイル面やモルタルかき落とし仕上げなどの場合は防水用シール剤で凸凹を埋めパッキングとの取付面を平らに仕上げてからパッキングを取付けてください。

● 器具を取り付ける前に。 取付板の取付ナット（2個）をはずして、本体を取りはずしてください。

1、電源線の被覆を剥ぎます。

①電源線の外側の被覆を（100mm）程度剥ぎます。

②付属の保護チュ-ブを必ず1本ずつ被せてください。



（図1）

⚠ 注意

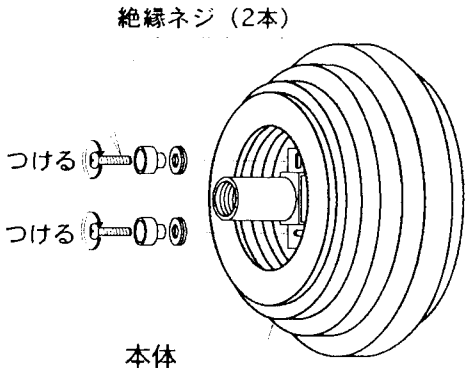
❗ 付属の保護チュ-ブは必ず被せます。

★熱により電源線の絶縁材が早く劣化し、漏電や感電、ショ-トなどの事故、故障の原因となります。

2、本体を取り付けます。

本体を取り付け方向マ-クに従い、付属の絶縁ネジ（2本）で壁面に固定します。

＊電源線に耐熱保護チュ-ブをかぶせます。

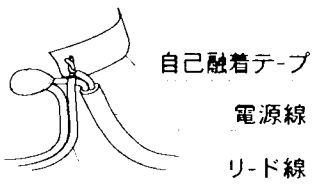


（図2）

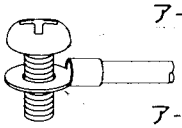
3、電源線を接続します。

電源線の被覆をむいてリ-ド線と接続してください。

裸線が見えない様に、自己融着テ-プでしっかりと巻付けた上、絶縁テ-プを巻いてください。



（図3）



（図4）

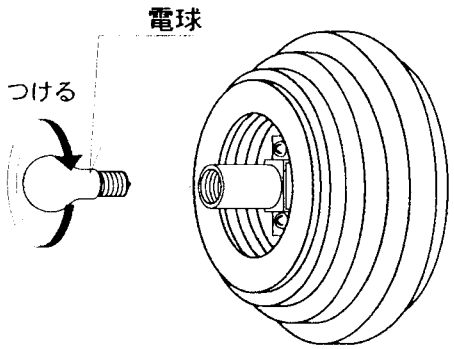
4、ア-ス端子を接続します。

★不良の場合、感電、漏電の原因となります。

＊必ず第三種接地 工事を施してください。

5、電球をセットします。

電球をソケットに合わせてねじ込みます。



（図5）

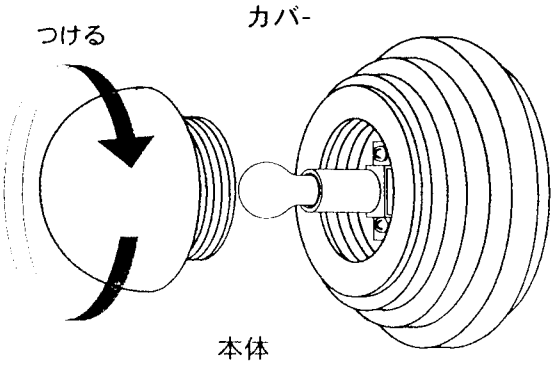
⚠ 注意

⃠ 電球は乱暴に扱わないでください。

★電球が割れてケガをする恐れがあります。

6、カバ-を取り付けます。

カバ-を本体へ締め込みます。



（図6）

⚠ 注意

⃠ カバ-は、必要以上に締め込まないでください。

★ガラスカバ-が割れる恐れがあります。

❗ カバ-にヒビが入っていたり、一部が欠けている場合には、ただちに新しいカバ-と交換してください。

★カバ-の破損、落下の原因となります。

● スイッチ操作

壁スイッチにて　ＯＮ-ＯＦＦ　操作を行います。

● お手入れについて ⚠ 注意 ❗ 必ず電源を切ってください。感電事故の原因となります。

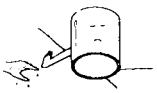
● こまめに清掃を：照明器具や電球が汚れていると、暗くなり、しかも電気代は変わらないので不経済です。定期的に清掃しましょう。暮れの大掃除の際には照明器具も清掃しましょう。

⚠ 注意

❗ ● 電球の交換やお手入れをするときは、必ずスイッチを切ってからとりかかってください。
★火災や感電事故の原因となります。

● スイッチを切った直後の電球は熱くなつています絶対に素手で触らないでください。冷えてから交換するか、またはハンカチやタオルなどを使って交換してください。 ★火傷の原因となります。

● 濡れた手で触らないでください。 ★感電事故の原因となります。

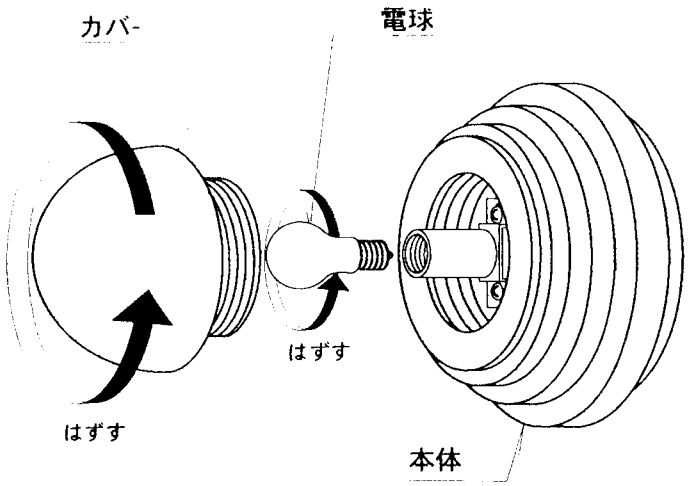


● 電球は乱暴に扱わないでください。 ★電球が割れて怪我をする恐れがあります。

● 適合電球以外の電球は使用しないでないでください。表紙の仕様欄を確認し、正しい電球をご使用ください。
★不適合な電球を使用すると異常過熱による火災の原因となります。

● シンナ-やベンジンなど揮発性の薬品やクレンザ-などは使用しないでください。
★器具に傷をつけたり変色や変質の原因となります。

■ 電球の交換



1　スイッチを切ります。

⚠ 注意
電球交換時、ぬれた手でさわらないでください。
★感電事故の原因となります。

2　カバ-を外します。

両手でカバ-を押さえながら、回転させて、
カバ-を取りはずします。

3　電球を交換します。

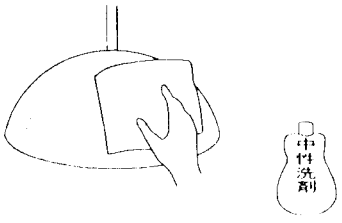
⚠ 注意
電球は乱暴に扱わないでください。
★電球割れ等の事故の原因となります。

4　カバ-を取り付けます。

（「取り付け方」の「6」をご参照ください。）

■ お手入れのしかたについて

① スイッチを切ります。
② 柔らかい布に中性洗剤を浸し、よく絞ってから汚れを拭き取ります。
③ 汚れを落とした後、洗剤分を拭き取ります。
④ 最後に乾いた布で、水分を完全に拭き取ります。



■ アフタ-サ-ビスについて

ご使用中、器具が普段と違った状態となりましたらただちに使用を中止し、器具の型番（器具本体のラベルでご確認ください）故障の状況、ご使用期間をご確認の上、お買い上げ頂きました販売店、もしくは別紙の山田照明営業窓口にご相談ください。